

令和5年版

火災・救急・救助統計



甘木・朝倉消防本部

はじめに

この統計は甘木・朝倉消防本部管内における令和5年中の火災・救急・救助活動について集計したもので、これらを分析することにより、防災対策の資質向上を目指しています。

この統計を広く皆さんに紹介することで、災害を未然に防ぎ地域防災の一助になれば幸いに存じます。

なお、本編の統計資料は暦年で集計しています。

また、西暦2019年5月1日以降の元号は令和ですが、本編では特に注釈のない限り西暦2019年に関しては「平成31年」と表記させていただきます。

令和6年4月

甘木・朝倉消防本部



甘木・朝倉広域市町村圏事務組合シンボルマーク

目 次

火災編

1 火災の概要	1
2 火災種別・市町村別火災状況	2
3 月別火災状況	2
4 市町村別損害額状況	3
5 月別損害額状況	3
6 焼損面積・焼損車両状況	4
7 焼損程度・焼損棟数状況	4
8 リ災程度・リ災人員・死傷者状況	5
9 出動車両の状況	6
10 出動人員の状況	7
11 火災発生時の気象状況	8
12 原因別の火災状況	9
13 出火建物の用途別状況	10
14 出火時間別の発生状況	10
15 過去5年間の火災状況	11
16 過去5年間の火災による損害額状況	11
17 過去5年間の出火原因別火災状況	12

救急編

1 救急の概要	13
2 事故種別・署所別・市町村別救急出動状況	14
3 月別救急出動状況	15
4 時間別出動状況	15
5 市町村別傷病程度状況	16

6 事故種別傷病程度状況	16
7 年齢区分別搬送人員状況	17
8 月別搬送人員状況	17
9 現場到着までの所要時間別出動状況	18
10 病院到着までの所要時間別搬送人員状況	18
11 応急処置実施状況	19
12 過去5年間の出動状況・搬送人員状況	20
13 応急手当の普及啓発活動状況	21
14 救命スタッフのいる事業所認定制度について	22
15 ドクターヘリ要請一覧表	22
16 ドクターカー要請一覧表	22

救助編

1 救助の概要	23
2 事故種別・市町村別出動状況	24
3 月別出動状況	25
4 時間別出動状況	25
5 事故種別・発生場所別出動・活動件数	26
6 事故種別出動人員・活動人員状況	27
7 事故種別・発生場所別救助人員状況	27
8 事故種別出動車両・活動車両台数	28
9 過去5年間の出動・活動状況	29

火災編

火災の定義

火災とは、人の意図に反して発生し若しくは拡大し、又は放火により発生して消火の必要がある燃焼現象であって、これを消火するために消火施設又はこれと同程度の効果のあるものの利用を必要とするもの、又は人の意図に反して発生し若しくは拡大した爆発現象をいう。

火災の種別

建物火災	建物又はその収容物が焼損した火災をいう。
林野火災	森林、原野又は牧野が焼損した火災をいう。
車両火災	自動車車両、鉄道車両及び被けん引車又はこれらの積載物が焼損した火災をいう。
船舶火災	船舶又はその積載物が焼損した火災をいう。
航空機火災	航空機又はその積載物が焼損した火災をいう。
その他火災	上記以外の火災（空地、田畑、道路、河川敷、ごみ集積場、屋外物品集積場、軌道敷、電柱類等の火災）をいう。

建物火災焼損程度

- 全 焼： 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の70パーセント以上のもの又はこれ未満であっても残存部分に補修を加えて再使用できないものをいう。
- 半 焼： 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20パーセント以上のもので全焼に該当しないものをいう。
- 部分焼： 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20パーセント未満のものでぼやに該当しないものをいう。
- ぼ や： 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10パーセント未満であり焼損床面積が1平方メートル未満のもの、建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10パーセント未満であり焼損表面積が1平方メートル未満のもの、又は収容物のみ焼損したものをいう。

火災編の総括

1 出火件数

令和5年中の出火件数は36件で、前年より15件の減少となり、これは一ヶ月平均3.0件、約10日に1件の割合で火災が発生したことになります。

火災種別ごとに見ると、建物火災20件（55.6%）、車両火災4件（11.1%）、その他の火災12件（33.3%）となっています。林野火災にあっては発生していません。

2 損害額

火災による損害額は37,790千円で、前年より60,253千円の減少となりました。

損害額の内訳は、建物損害額30,890千円、車両損害額6,639千円、その他の損害額261千円でした。

3 出火原因

令和5年の出火原因は、火入れが6件、電灯・電話等の配線が4件、放火が3件で出火原因の上位を占めています。

過去5年間を比較すると、火入れ、たき火、電灯・電話等の配線による火災が上位となっています。

4 その他

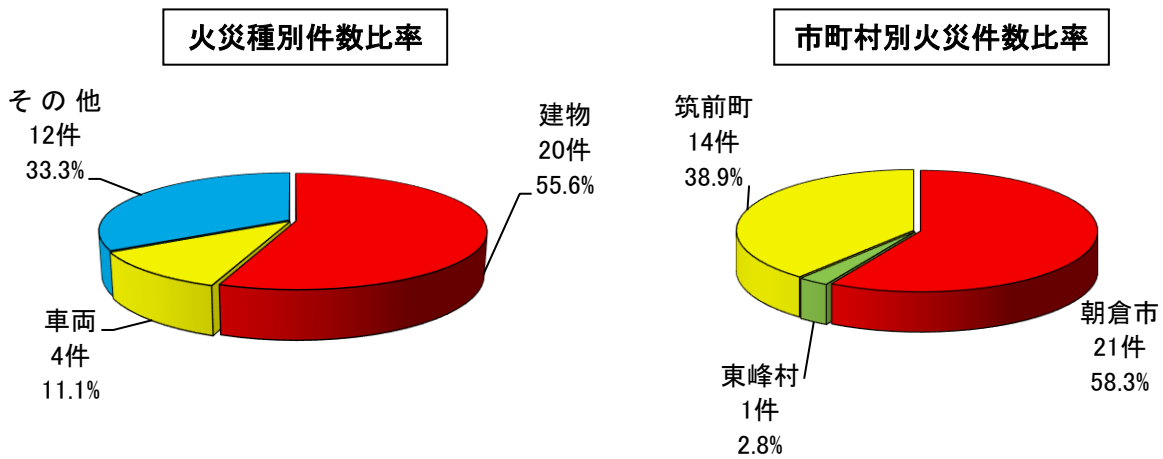
火災により11世帯26人がり災し、死者1人、負傷者1人が発生しています。

1 火災の概要

項 目		単位	令和5年	令和4年	比 較(△減)
火 災 発 生 件 数		件	36	51	△ 15
内 訳	建 物 火 災	件	20	19	1
	林 野 火 災	件		3	△ 3
	車 両 火 災	件	4	3	1
	そ の 他 の 火 災	件	12	26	△ 14
総 損 害 額		千円	37,790	98,043	△ 60,253
内 訳	建 物 損 害 額	千円	30,890	63,936	△ 33,046
	(内収容物損害額)	千円	6,041	7,854	△ 1,813
	林 野 損 害 額	千円		234	△ 234
	車 両 損 害 額	千円	6,639	2,884	3,755
	そ の 他 の 損 害 額	千円	261	30,989	△ 30,728
建 物 焼 損 床 面 積		㎡	688	1,033	△ 345
建 物 焼 損 表 面 積		㎡	71	124	△ 53
林 野 焼 損 面 積		a		13	△ 13
焼 損 棟 数		棟	32	28	4
り 災 世 帯 数		世帯	11	20	△ 9
り 災 人 員		人	26	51	△ 25
死 者 数		人	1	1	
負 傷 者 数		人	1	5	△ 4
一 ヶ 月 平 均 火 災 件 数		件	3.0	4.3	△ 1.3
出 火 率		件	4.3	6.1	△ 1.8
管 内 人 口		人	82,837	83,032	△ 195

- 備考
- 1 焼損床面積とは、建物の焼損が立体的に及んだ場合に、その床面積を算定したものです。
 - 2 焼損表面積とは、建物の焼損が立体的に及ばなかった場合で、壁、天井、床板等の部分的なものを表面積として表したものです。
 - 3 出火率とは、人口1万人当たりの出火件数です。（人口は各年12月31日現在の住民基本台帳によるものです。）
 - 4 船舶火災、航空機火災は発生していません。

2 火災種別・市町村別火災状況

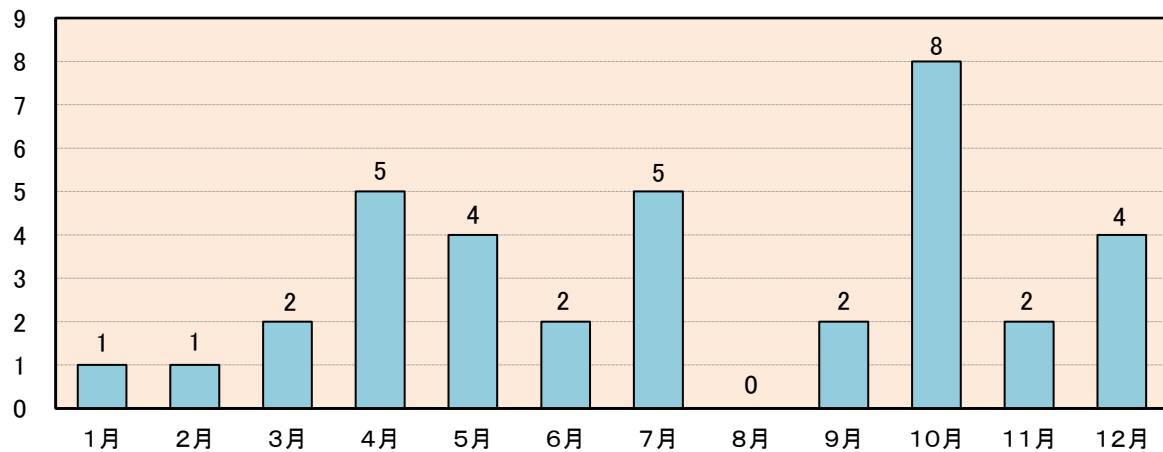


(単位:件)

火災種別		建物	林野	車両	その他	合計
火災件数		20		4	12	36
市町村	朝倉市	12		2	7	21
	東峰村				1	1
	筑前町	8		2	4	14

3 月別火災状況

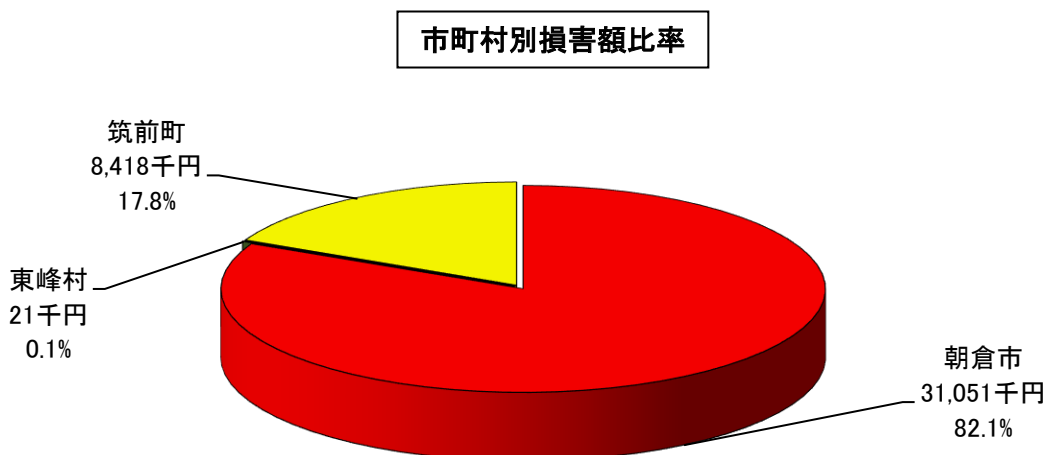
(件)



(単位:件)

月別 種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
建物	1		2	4	2	1	4		1	2	1	2	20
林野													
車両									1	2	1		4
その他		1		1	2	1	1			4		2	12
合計	1	1	2	5	4	2	5		2	8	2	4	36

4 市町村別損害額状況

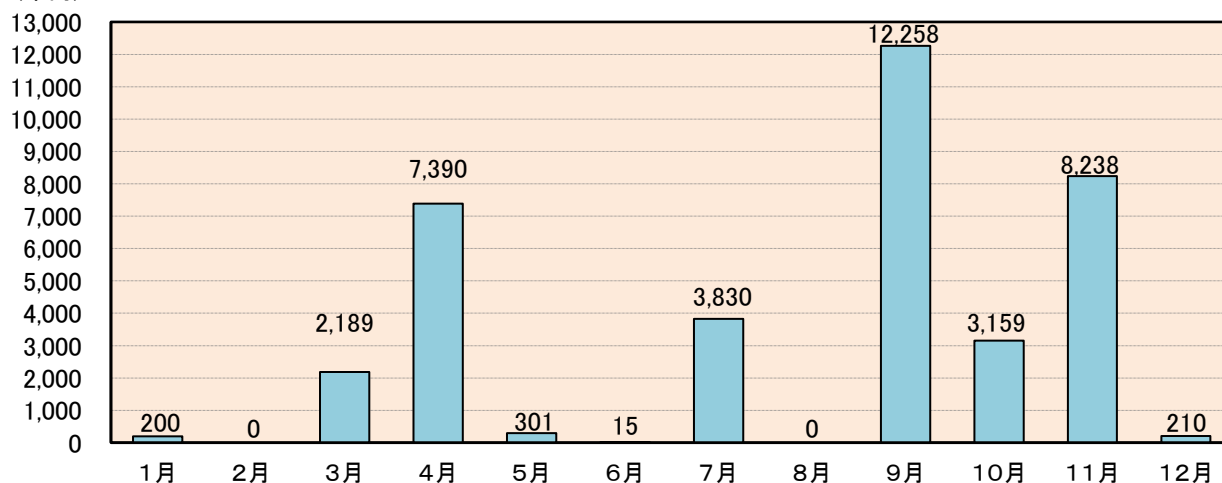


(単位:千円)

市町村	項目	項目				合計
		建物	林野	車両	その他	
朝倉市		26,641		4,340	70	31,051
東峰村					21	21
筑前町		4,249		2,299	170	6,718
合計		30,890		6,639	261	37,790

5 月別損害額状況

(千円)



(単位:千円)

月別項目	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
建物	200		2,189	6,695	135		3,826		8,774	1,748	7,123	200	30,890
林野													
車両				695					3,484	1,390	1,070		6,639
その他					166	15	4			21	45	10	261
合計	200		2,189	7,390	301	15	3,830		12,258	3,159	8,238	210	37,790

6 焼損面積・焼損車両状況

項目 市町村別 月別	火災件数 (件)	建物床面積 (㎡)	建物表面積 (㎡)	林野面積 (a)	車両台数 (台)	その他焼損数
朝倉市	21	514	56		4	
東峰村	1					
筑前町	14	174	15		6	1
合計	36	688	71		10	1
1月	1					
2月	1					
3月	2	81	8			
4月	5	165			1	
5月	4	2				
6月	2	1				
7月	5	78	2			1
8月						
9月	2	73			1	
10月	8	92	7		5	
11月	2	196	54		3	
12月	4					

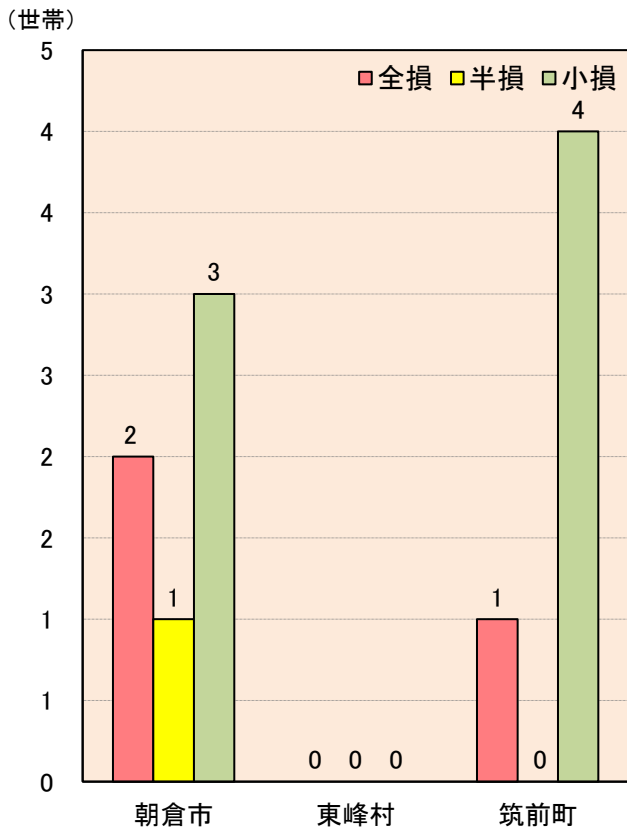
7 焼損程度・焼損棟数状況

(単位:棟)

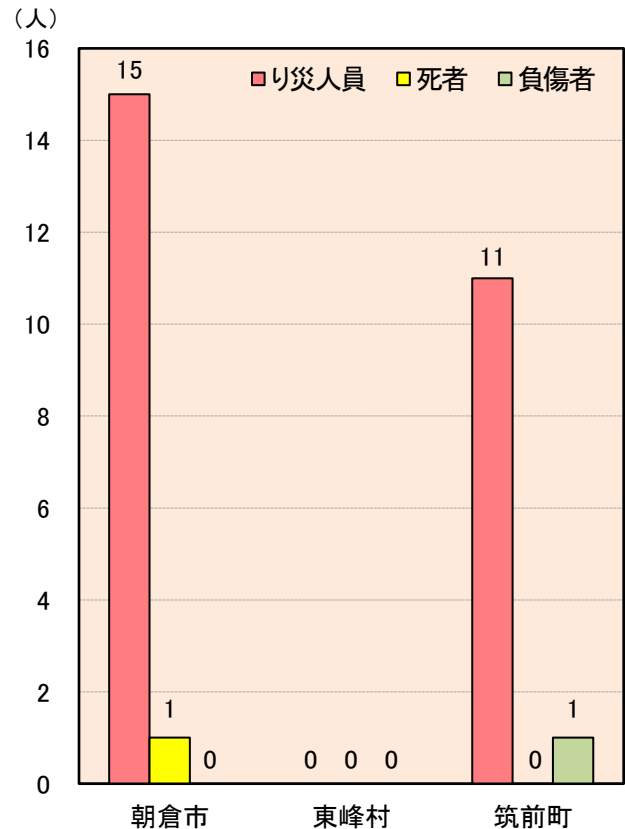
焼損程度 市町村別 月別	全焼	半焼	部分焼	ぼや	合計
朝倉市	2	2	5	7	16
東峰村					
筑前町	6		4	6	16
合計	8	2	9	13	32
1月				1	1
2月					
3月	4		4		8
4月	1		1	4	6
5月	1			1	2
6月				1	1
7月		1	1	3	5
8月					
9月		1			1
10月	1		1	1	3
11月	1		2		3
12月				2	2

8 り災程度・り災人員・死傷者状況

市町村別り災程度・り災世帯数



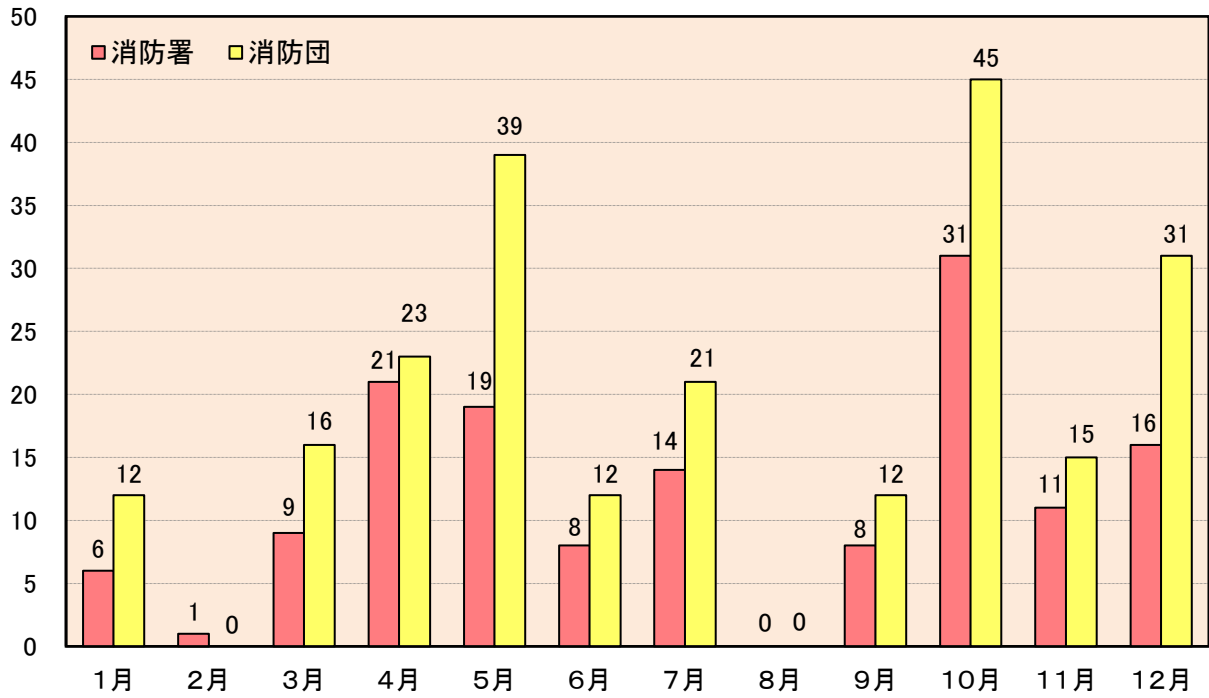
市町村別り災人員・死者・負傷者数



市町村別 月別	項目	り災程度(り災世帯)			り災人員 (人)	死者 (人)	負傷者 (人)
		全損	半損	小損			
朝倉市		2	1	3	15	1	
東峰村							
筑前町		1		4	11		1
合計		3	1	7	26	1	1
1月							
2月							
3月		1		2	5		
4月		1		3	11		
5月				1	2		
6月							
7月				1	4		
8月							
9月			1		2		
10月							
11月		1			2	1	1
12月							

9 出動車両の状況

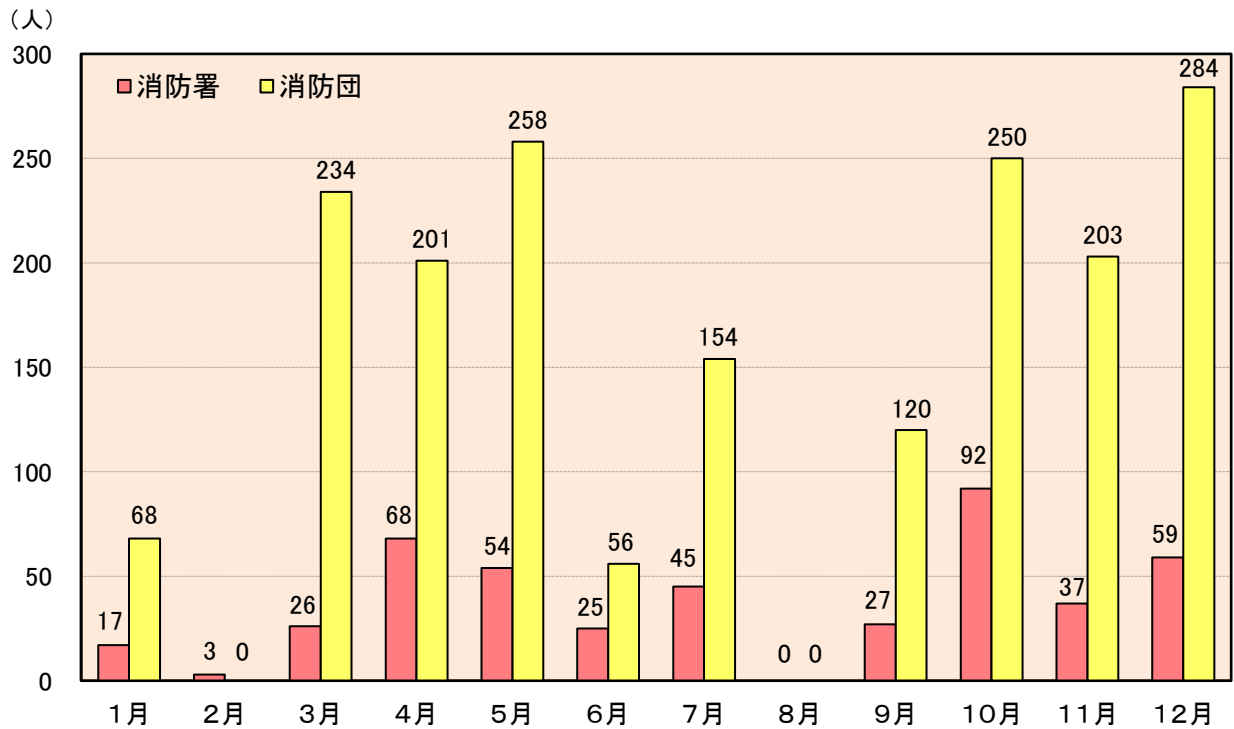
(台)



(単位:台)

項目 月別	火災件数 (件)	出 動 車 両							
		朝 倉 市		東 峰 村		筑 前 町		合 計	
		消防署	消防団	消防署	消防団	消防署	消防団	消防署	消防団
1月	1					6	12	6	12
2月	1	1						1	
3月	2	5				4	16	9	16
4月	5	21	23					21	23
5月	4					19	39	19	39
6月	2	4				4	12	8	12
7月	5	9	13			5	8	14	21
8月									
9月	2	8	12					8	12
10月	8	15	13	5	9	11	23	31	45
11月	2	6	13			5	2	11	15
12月	4	12	19			4	12	16	31
合計	36	81	93	5	9	58	124	144	226

10 出動人員の状況



(単位:人)

項目 月別	火災件数 (件)	出 動 人 員							
		朝 倉 市		東 峰 村		筑 前 町		合 計	
		消防署	消防団	消防署	消防団	消防署	消防団	消防署	消防団
1月	1					17	68	17	68
2月	1	3						3	
3月	2	13	66			13	168	26	234
4月	5	68	201					68	201
5月	4					54	258	54	258
6月	2	11				14	56	25	56
7月	5	29	96			16	58	45	154
8月									
9月	2	27	120					27	120
10月	8	44	88	15	46	33	116	92	250
11月	2	21	165			16	38	37	203
12月	4	45	204			14	80	59	284
合計	36	261	940	15	46	177	842	453	1,828

1.1 火災発生時の気象状況

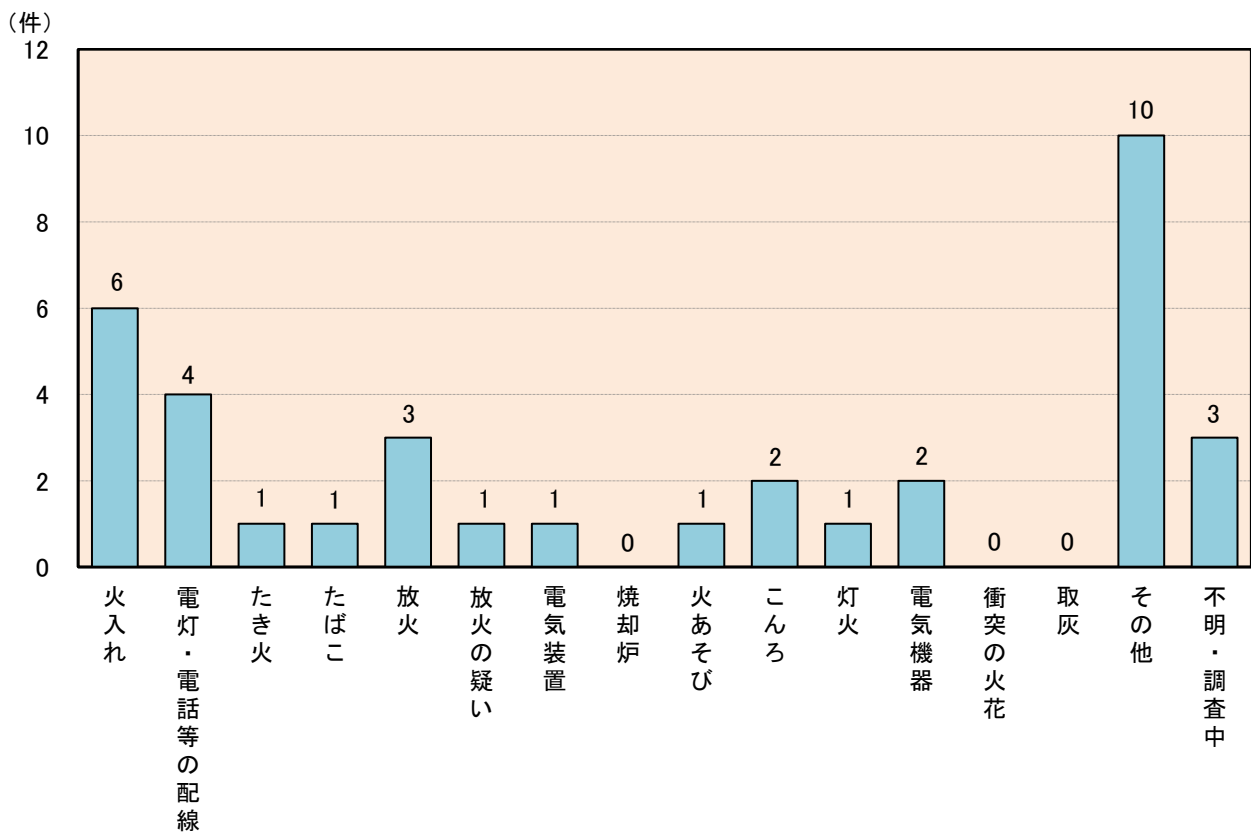
(単位:件)

項目		月別												合計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
件数		1	1	2	5	4	2	5		2	8	2	4	36
天候	晴	1	1		4	3	1	3		1	7		2	23
	曇			1		1		2		1	1	2	2	10
	雨			1	1		1							3
	雷雨													
	不明													
風速	1m/s未満													
	1m/s～2m/s			1	2	1		2					2	8
	2m/s～3m/s				1	1	1			1	2	1	1	8
	3m/s～4m/s		1	1	1	1	1				1			6
	4m/s～5m/s	1									3	1		5
	5m/s～6m/s							1		1	2			4
	6m/s～7m/s				1	1		2						4
	7m/s～8m/s													
	8m/s～9m/s												1	1
	9m/s～10m/s													
	10m/s以上													
	不明													

(単位:件)

項目		月別												合計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
件数		1	1	2	5	4	2	5		2	8	2	4	36
気温	5℃未満												1	1
	5℃～10℃	1												1
	10℃～15℃		1	1	1							2	2	7
	15℃～20℃				2	1					1		1	5
	20℃～25℃			1	2	1		1		1	5			11
	25℃～30℃					2	1	2			2			7
	30℃～35℃						1	2		1				4
	35℃以上													
	不明													
相対湿度	40%未満				1	3								4
	40%～50%	1					1			1	7		1	11
	50%～60%		1		1	1		1			1			5
	60%～70%			1	1							1		3
	70%～80%							1				1	2	4
	80%～90%			1				1					1	3
	90%以上				2		1	2		1				6
	不明													

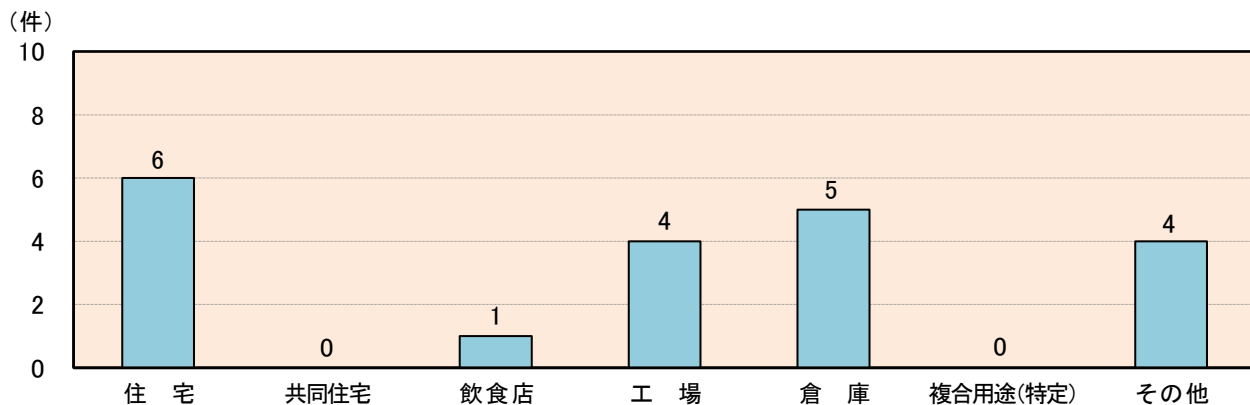
1 2 原因別の火災状況



(単位:件)

原因別 \ 月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火入れ				1	1					3		1	6
電灯・電話等の配線			1				1		1	1			4
たき火										1			1
たばこ						1							1
放火					1		1					1	3
放火の疑い		1											1
電気装置	1												1
焼却炉													
火あそび										1			1
こんろ				1							1		2
灯火				1									1
電気機器			1							1			2
衝突の火花													
取灰													
その他				1	2	1	2			1	1	2	10
不明・調査中				1			1		1				3
合計	1	1	2	5	4	2	5		2	8	2	4	36

1.3 出火建物の用途別状況



(単位:件)

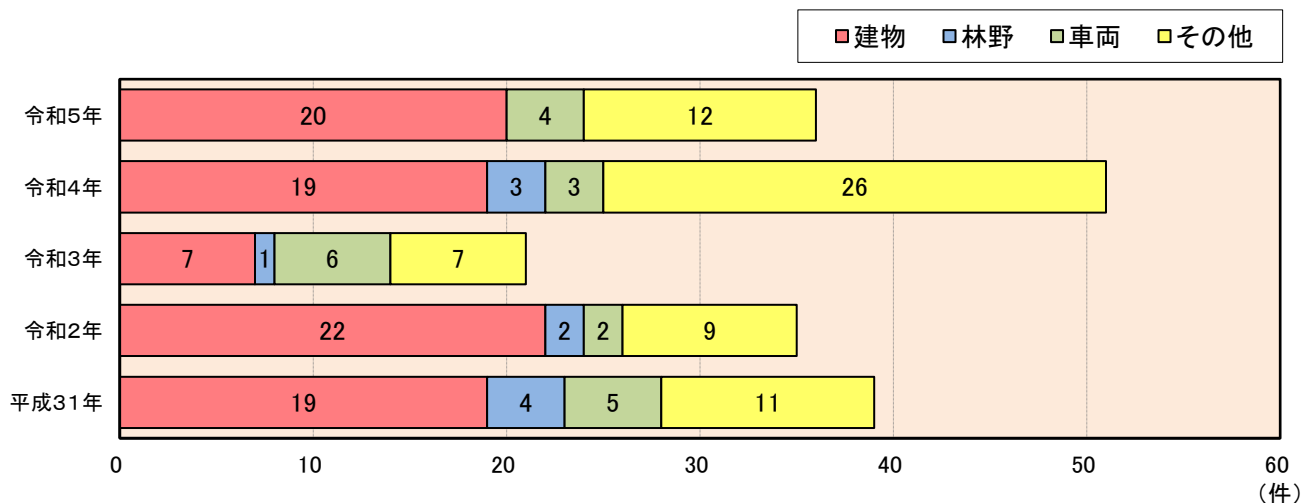
用途別 月別	住宅	共同住宅	飲食店	工場	倉庫	複合用途 (特定)	その他	合計
1月					1			1
2月								
3月	1				1			2
4月	1			1			2	4
5月	1			1				2
6月	1							1
7月	1			1	1		1	4
8月								
9月	1							1
10月					2			2
11月			1					1
12月				1			1	2
合計	6		1	4	5		4	20

1.4 出火時間別の発生状況

(単位:件)

月別 時間別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
0~2							2						2
2~4													
4~6				1					1				2
6~8													
8~10					1						1		2
10~12	1			2	1	2	1			3	1	1	12
12~14			1	1			1			4			7
14~16		1			2				1	1		1	6
16~18							1					1	2
18~20													
20~22			1	1								1	3
22~24													
不明													
合計	1	1	2	5	4	2	5		2	8	2	4	36

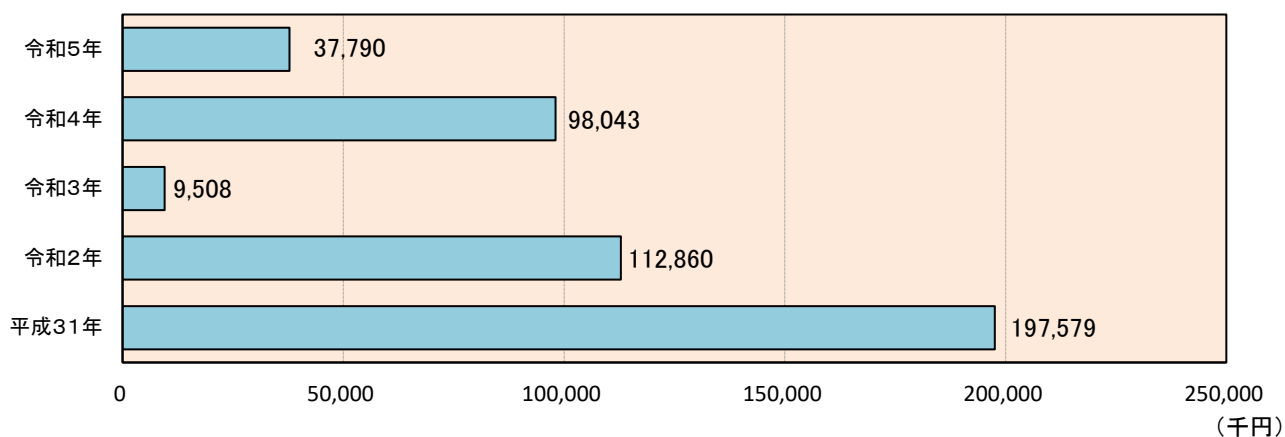
15 過去5年間の火災状況



(単位:件)

種別	年別	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
建	物	19	22	7	19	20
林	野	4	2	1	3	
車	両	5	2	6	3	4
そ	の	11	9	7	26	12
合	計	39	35	21	51	36

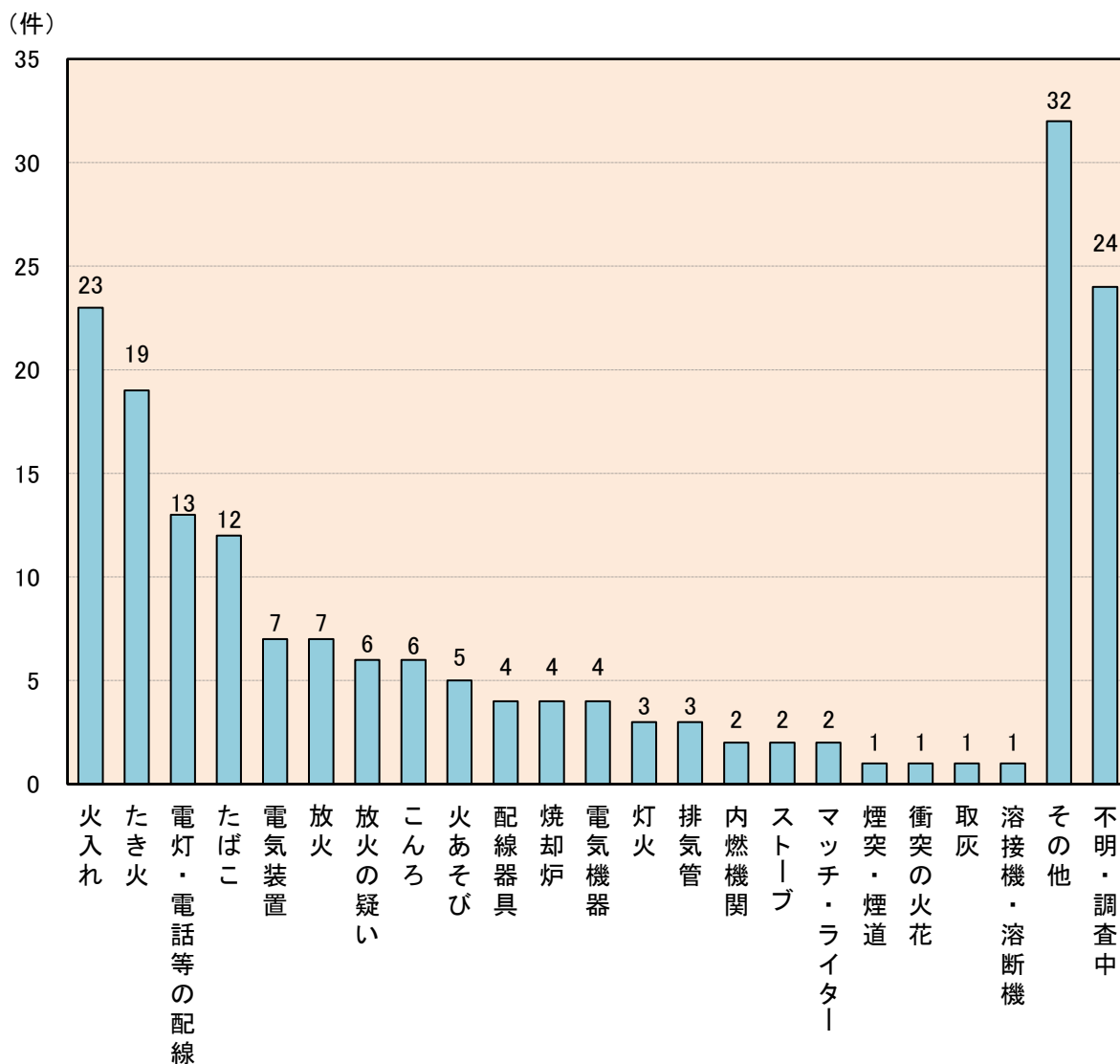
16 過去5年間の火災による損害額状況



(単位:千円)

項目	年別	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
建	物	195,756	110,668	8,755	63,936	30,890
林	野				234	
車	両	1,131	1,396	547	2,884	6,639
そ	の	692	796	206	30,989	261
合	計	197,579	112,860	9,508	98,043	37,790

17 過去5年間の出火原因別火災状況



(単位:件)

原因別 年別	火入れ	たき火	電灯・電話等の配線	たばこ	電気装置	放火	放火の疑い	こんろ	火あそび	配線器具	焼却炉	電気機器	灯火	排気管	内燃機関	ストーブ	マッチ・ライター	煙突・煙道	衝突の火花	取灰	溶接機・溶断機	その他	不明・調査中	合計
平成31年	3	7	2		2	2	1	2		3	1	1		1		2					1	6	5	39
令和2年	1	4	3	4	2	1	1		2				1	1			1	1				5	8	35
令和3年	3	1	2	1	1					1	1			1	2		1					4	3	21
令和4年	10	6	2	6	1	1	3	2	2		2	1	1						1	1		7	5	51
令和5年	6	1	4	1	1	3	1	2	1			2	1									10	3	36
合計	23	19	13	12	7	7	6	6	5	4	4	4	3	3	2	2	2	1	1	1	1	32	24	182

救 急 編

救急業務の定義

救急業務とは、災害により生じた事故若しくは屋外若しくは公衆の出入りする場所において生じた事故又は政令で定める場合における災害による事故等に準ずる事故その他の事由で政令で定めるものによる傷病者のうち、医療機関その他の場所へ緊急に搬送する必要があるものを、救急隊によって、医療機関（厚生労働省令で定める医療機関をいう。）その他の場所に搬送すること（傷病者が医師の管理下に置かれるまでの間において、緊急やむを得ないものとして応急の手当を行うことを含む。）をいう。

救急事故種別

火 災	火災現場において直接火災に起因して生じた事故をいう。
自然災害	暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波、噴火、雪崩、地すべり、その他の異常な自然現象に起因する災害による事故をいう。
水難事故	水泳中（運動競技によるものを除く。）の溺者又は水中転落等による事故をいう。
交通事故	すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故をいう。
労働災害	各種工場、事業所、作業所、工事現場等において就業中発生した事故をいう。
運動競技	運動競技の実施中に発生した事故で直接運動競技を実施している者、審判員及び関係者等の事故をいう。
一般負傷	他に分類されない不慮の事故をいう。
加 害	故意に他人によって傷害等を加えられた事故をいう。
自損行為	故意に自分自身に傷害等を加えた事故をいう。
急 病	疾病によるもので救急業務として行ったものをいう。
そ の 他	転院搬送、医師・看護師搬送、医療資器材等の輸送、その他のもの（傷病者不搬送件数のうち、上記の救急事故に分類不能のものを含む。）をいう。

救急編の総括

1 出動件数

令和5年中の救急出動件数は4,452件で、前年より212件の増加となり、一ヶ月平均371件、1日平均12.2件出動したことになります。

事故種別ごとに見ると、急病2,923件(65.7%)が最も多く、次いで一般負傷700件(15.7%)、転院搬送367件(8.2%)、交通事故268件(6.0%)これ以外の出動件数は、194件(4.4%)となっています。

また、市町村別の出動件数は、朝倉市2,804件、東峰村139件、筑前町1,504件、管外5件でした。

2 月別出動状況

月別の出動状況は、7月が最多の426件で1日平均出動件数は13.7件となり、2月が最少件数の302件で1日平均出動件数は10.8件でした。

3 時間別出動状況

時間別の出動状況は、10時から12時までの時間が最多の602件で、2時から4時までの時間が最少の147件でした。

4 搬送人員

病院へ搬送した傷病者は4,015人で、前年より187人の増加となりました。これを管内住民に置きかえると、約21人に1人が搬送されたことになります。

また、傷病程度別に区分すると、死亡87人、重症465人、中等症1,883人、軽症1,580人でした。

5 高速自動車道路の救急出動状況

大分自動車道の出動件数は14件で、事故種別ごとに見ると、急病7件(6人)、交通事故6件(5人)、労働災害1件(1人)で、搬送人員は12人でした。

※() 搬送人員

6 ドクターヘリ出動状況

ドクターヘリの要請件数は50件で、その内ドクターヘリでの搬送件数は45件となっています。搬送件数を事故種別ごとに見ると、急病31件(28人)、労働災害6件(6人)、交通事故3件(3人)、転院搬送1件(1人)、一般負傷8件(6人)、運動競技1件(1人)で、搬送人員は45人でした。

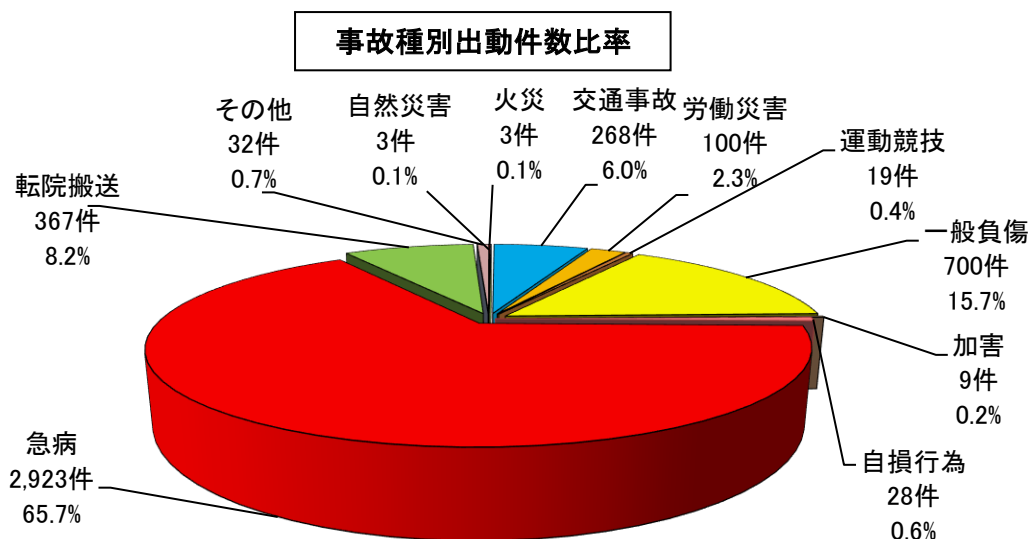
※() 搬送人員

1 救急の概要

項目		単位	令和5年	令和4年	比較(△減)
出動件数		件	4,452	4,240	212
搬送件数		件	3,981	3,804	177
不搬送件数		件	471	436	35
出動 件 数 の 内 訳	火災	件	3	5	△ 2
	自然災害	件	3		3
	水難	件		1	△ 1
	交通事故	件	268	260	8
	労働災害	件	100	96	4
	運動競技	件	19	17	2
	一般負傷	件	700	653	47
	加害	件	9	5	4
	自損行為	件	28	30	△ 2
	急病	件	2,923	2,815	108
その他	転院搬送	件	367	342	25
	医師搬送	件			
	資器材搬送	件			
	その他	件	32	16	16
搬送人員		人	4,015	3,828	187
傷病 程 度	死亡	人	87	84	3
	重症	人	465	478	△ 13
	中等症	人	1,883	1,830	53
	軽症	人	1,580	1,436	144
	その他	人			
1日平均出動件数		件	12.2	11.6	0.6
1隊平均出動件数		件	890	848	42
救急車利用率		人	管内住民約21人に1人	管内住民約22人に1人	
管内人口		人	82,837	83,032	△ 195

備考 人口は、各年12月31日現在の住民基本台帳によるものです。

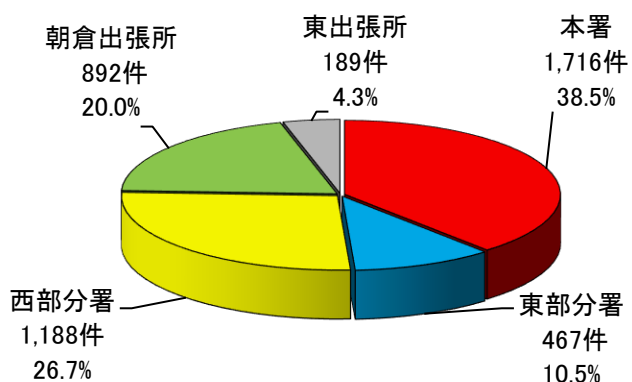
2 事故種別・署所別・市町村別救急出動状況



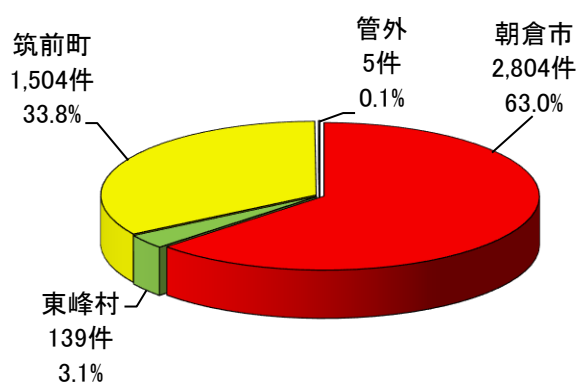
(単位: 件)

事故種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他	合計
出動件数	3	3		268	100	19	700	9	28	2,923	367			32	4,452
署所別出動件数	本署	3		105	45	5	284	5	15	1,159	82			13	1,716
	東部分署		3	22	6	1	75		1	285	73			1	467
	西部分署			77	29	12	177	2	7	823	50			11	1,188
	朝倉出張所			51	15	1	133	1	5	533	148			5	892
	東出張所			13	5		31	1		123	14			2	189
市町村別出動件数	朝倉市	2	3	152	66	6	441	6	17	1,786	307			18	2,804
	東峰村			4	1		27	1		102	2			2	139
	筑前町	1		108	33	13	232	2	11	1,034	58			12	1,504
	管外			4						1					5

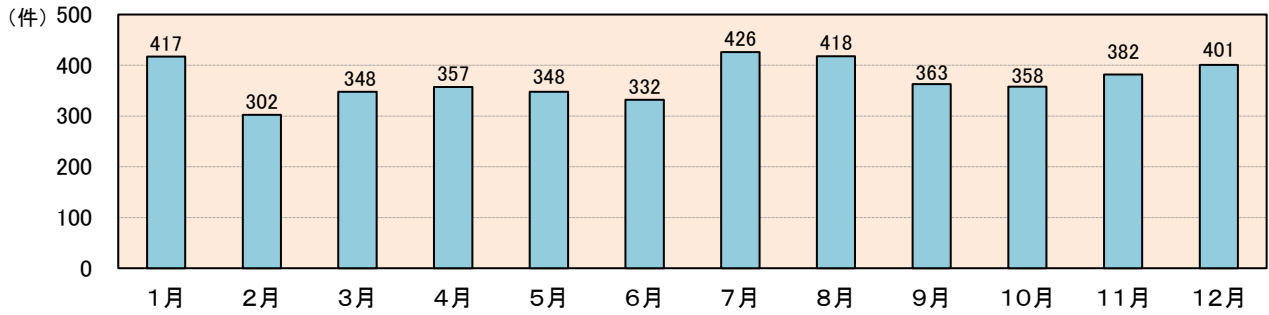
署所別出動件数比率



市町村別出動件数比率



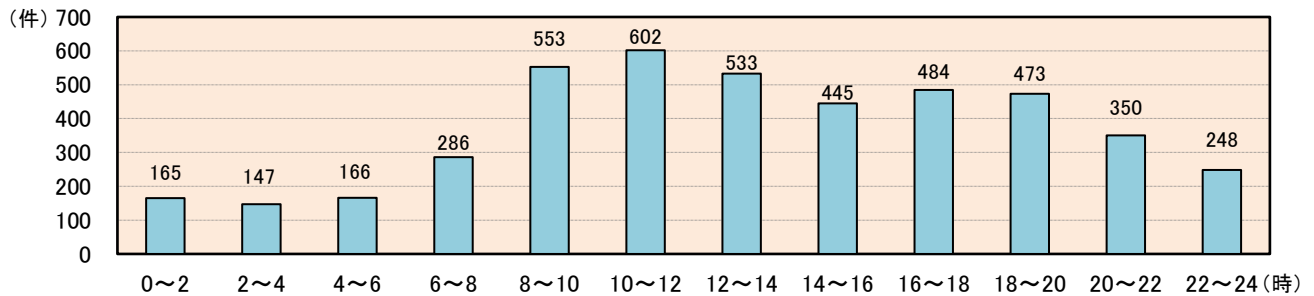
3 月別救急出動状況



(単位:件)

月別	種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他	合計
1月					15	5	1	50		4	293	49				417
2月					12	6		51		2	208	21			2	302
3月					28	8	3	56	2	2	222	26			1	348
4月					24	8	1	67	1	2	224	27			2	357
5月					11	7	1	64	1	1	230	29			4	348
6月					15	6	3	57		3	211	33			4	332
7月					19	17	1	56	2	6	293	28			1	426
8月					29	15	5	66	1	2	258	37			5	418
9月					24	11	1	49		2	245	27			4	363
10月					24	7	2	57		2	233	31			2	358
11月					34	6		57	1	1	249	27			5	382
12月					33	4	1	70	1	1	257	32			2	401
合計		3	3		268	100	19	700	9	28	2923	367			32	4,452

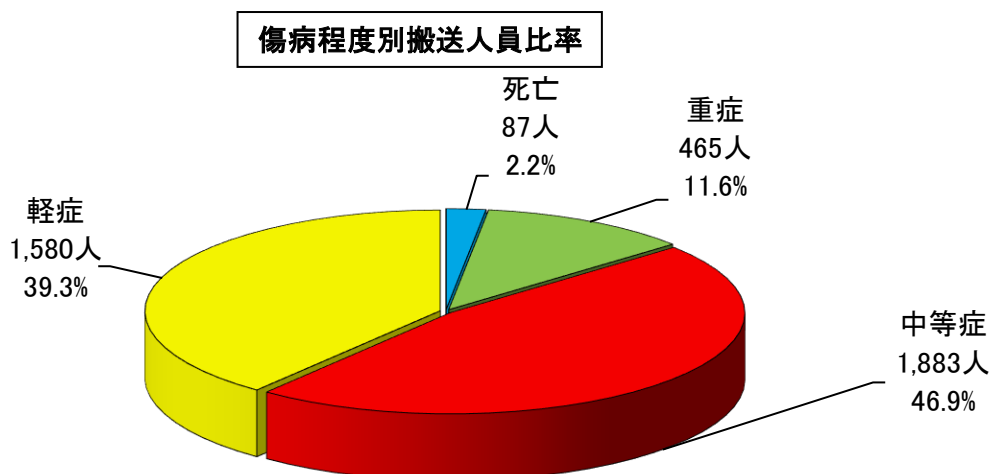
4 時間別出動状況



(単位:件)

時間別	種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他	合計
0~2					10	1		15	2		129	5			3	165
2~4					3	1		19		3	111	5			5	147
4~6					6			16			140	3			1	166
6~8					14	1		43		2	220	6				286
8~10					36	21	1	114		1	342	32			2	553
10~12					27	22	4	86	2	5	351	99			5	602
12~14					40	13	6	86		2	320	64			2	533
14~16					28	15	4	78		3	255	57			5	445
16~18					46	13	1	76		2	291	52			3	484
18~20					35	8	1	80	3	5	320	18			3	473
20~22					13	3	2	54	2	2	258	14			1	350
22~24					10	2		33		3	186	12			2	248
合計		3	3		268	100	19	700	9	28	2923	367			32	4,452

5 市町村別傷病程度状況



(単位:人)

市町村	程度別	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	合 計
朝 倉 市		54	314	1197	993		2,558
東 峰 村		5	15	68	27		115
筑 前 町		28	136	616	559		1,339
管 外				2	1		3
合 計		87	465	1883	1580		4,015

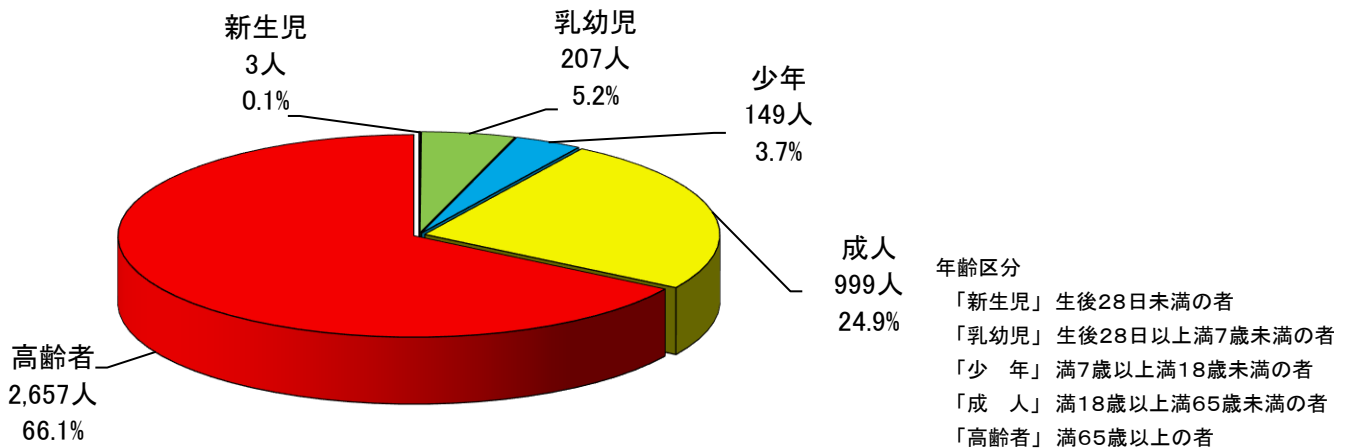
6 事故種別傷病程度状況

(単位:人)

事故種別	程度別	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	合 計
火 災		1		1			2
自 然 災 害							
水 難							
交 通 事 故		3	24	72	158		257
労 働 災 害			10	43	45		98
運 動 競 技				6	13		19
一 般 負 傷		6	88	285	270		649
加 害				2	4		6
自 損 行 為		5	1	10	5		21
急 病		70	267	1,207	1,053		2,597
転 院 搬 送		2	75	255	32		364
そ の 他				2			2
合 計		87	465	1,883	1,580		4,015

7 年齢区分別搬送人員状況

年齢区分別搬送人員比率



(単位:人)

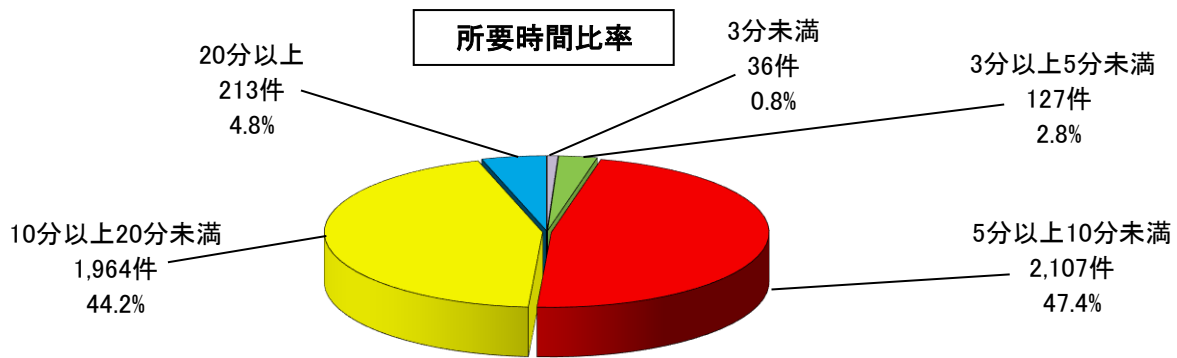
種別	区分	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計
火災	災害					2	2
自然災害							
水難							
交通事故			6	14	153	84	257
労働災害				1	75	22	98
運動競技			1	10	5	3	19
一般負傷		1	37	37	80	494	649
加害					5	1	6
自損行為				1	16	4	21
急病		1	151	78	589	1,778	2,597
転院搬送			12	8	75	269	364
その他		1			1		2
合計		3	207	149	999	2,657	4,015

8 月別搬送人員状況

(単位:人)

種別	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火災	災害											2		2
自然災害														
水難														
交通事故		14	12	28	21	8	16	18	27	21	24	34	34	257
労働災害		4	6	8	8	7	6	17	15	10	7	6	4	98
運動競技		1		3	1	1	3	1	5	1	2		1	19
一般負傷		44	45	48	60	59	60	50	59	47	56	56	65	649
加害				1	1	1		1	1			1		6
自損行為		4	2	2	1		2	4	1	1	2	1	1	21
急病		238	184	195	204	202	187	266	239	224	210	219	229	2,597
転院搬送		48	21	26	27	29	32	28	37	27	31	27	31	364
その他										2				2
合計		353	270	311	323	307	306	385	384	333	332	346	365	4,015

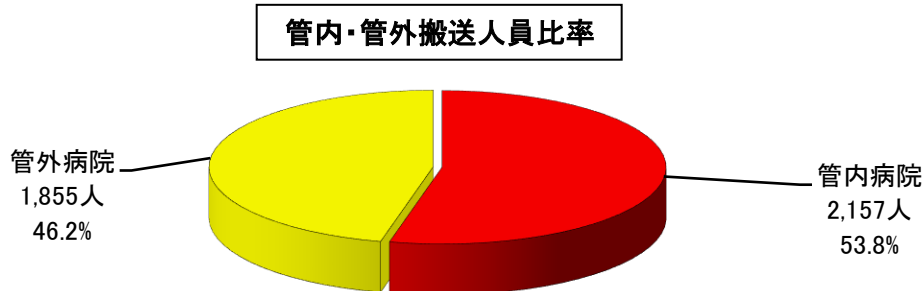
9 現場到着までの所要時間別出動状況(入電から現場到着まで)



市町村	時間別	所要時間					合計(件)	平均時間(分)
		3分未満	3分以上5分未満	5分以上10分未満	10分以上20分未満	20分以上		
朝倉市		29	95	1467	1138	75	2804	10.4
東峰村		1	2	44	77	15	139	12.4
筑前町		6	30	596	749	123	1504	11.7
合計		36	127	2107	1964	213	4447	10.9

(注) 不搬送を含めた管内の全救急出動件数で算出。(管外出動5件を除く)

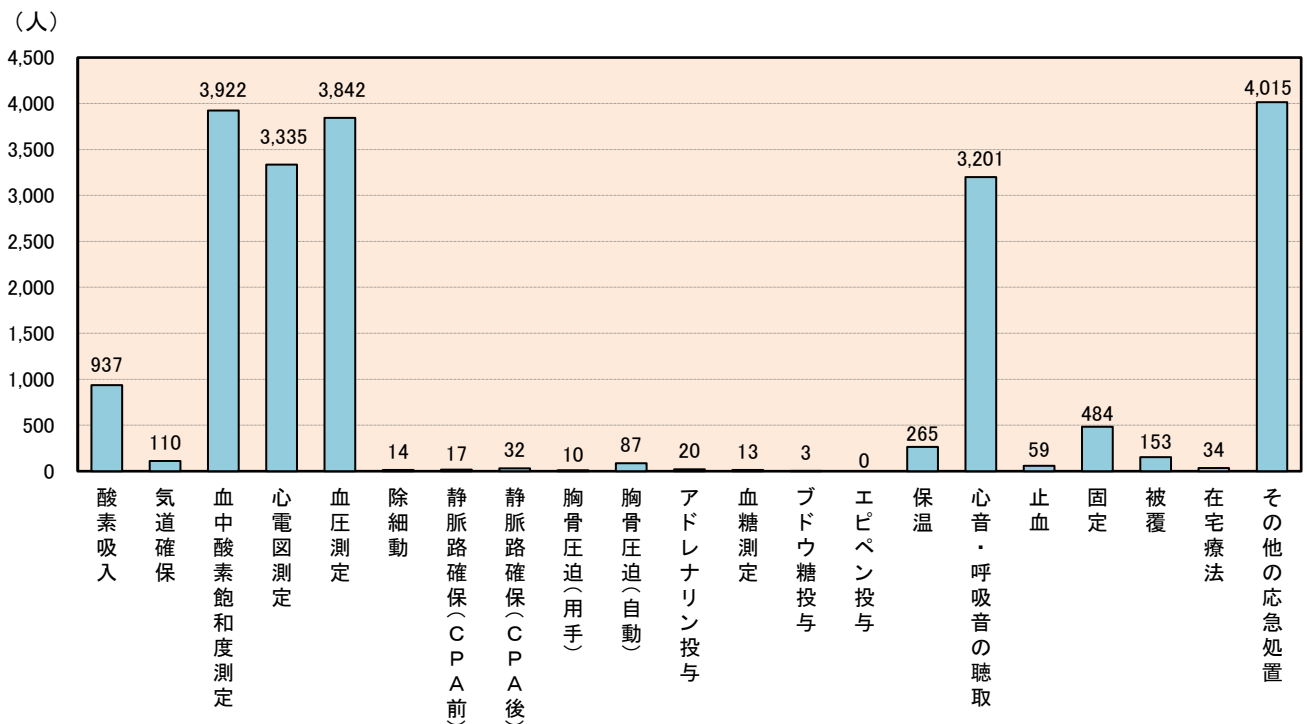
10 病院到着までの所要時間別搬送人員状況(入電から病院到着まで)



市町村	時間別 病院別	所要時間						合計(人)	平均時間(分)
		10分未満	10分以上20分未満	20分以上30分未満	30分以上60分未満	60分以上120分未満	120分以上		
朝倉市	管内病院	1	67	564	863	25	1	1,521	33.1
	管外病院		6	31	764	227	9	1,037	52.6
	計	1	73	595	1,627	252	10	2,558	42.9
東峰村	管内病院				19	23		42	59.6
	管外病院				56	17		73	53.9
	計				75	40		115	56.7
筑前町	管内病院			115	462	17		594	37.5
	管外病院			53	589	100	3	745	46.0
	計			168	1,051	117	3	1,339	41.8
合計	管内病院	1	67	679	1,344	65	1	2,157	43.4
	管外病院		6	84	1,409	344	12	1,855	50.8
	計	1	73	763	2,753	409	13	4,012	47.1

(注) 管外出動搬送の3人を除いて算出。

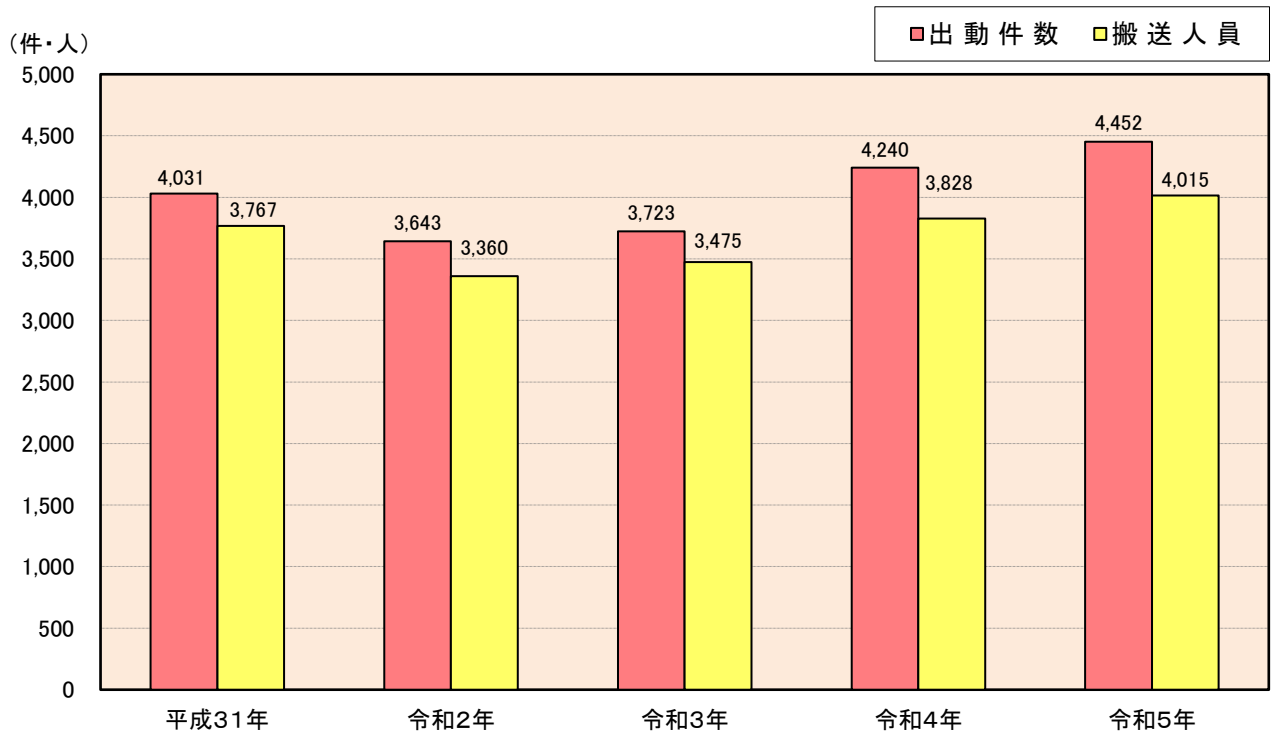
11 応急処置実施状況



(単位:人)

処置項目 \ 種別	急病	交通事故	一般負傷	その他(左記以外)	合計
応急処置対象人員	2,597	257	649	512	4,015
酸素吸入	706	18	54	159	937
気道確保	86	3	10	11	110
血中酸素飽和度測定	2,525	253	639	505	3,922
心電図測定	2,305	168	435	427	3,335
血圧測定	2,464	250	629	499	3,842
除細動	10	1	3		14
静脈路確保(CPA前)	13	2		2	17
静脈路確保(CPA後)	27	1	4		32
胸骨圧迫(用手)	8	1		1	10
胸骨圧迫(自動)	71	2	9	5	87
アドレナリン投与	17		3		20
血糖測定	12			1	13
ブドウ糖投与	2			1	3
エピペン投与					
保温	178	11	40	36	265
心音・呼吸音の聴取	2,229	213	393	366	3,201
止血	6	3	39	11	59
固定	61	160	221	42	484
被覆	6	20	102	25	153
在宅療法	30		3	1	34
その他の応急処置	2,597	257	649	512	4,015
合計	13,353	1,363	3,233	2,604	20,553

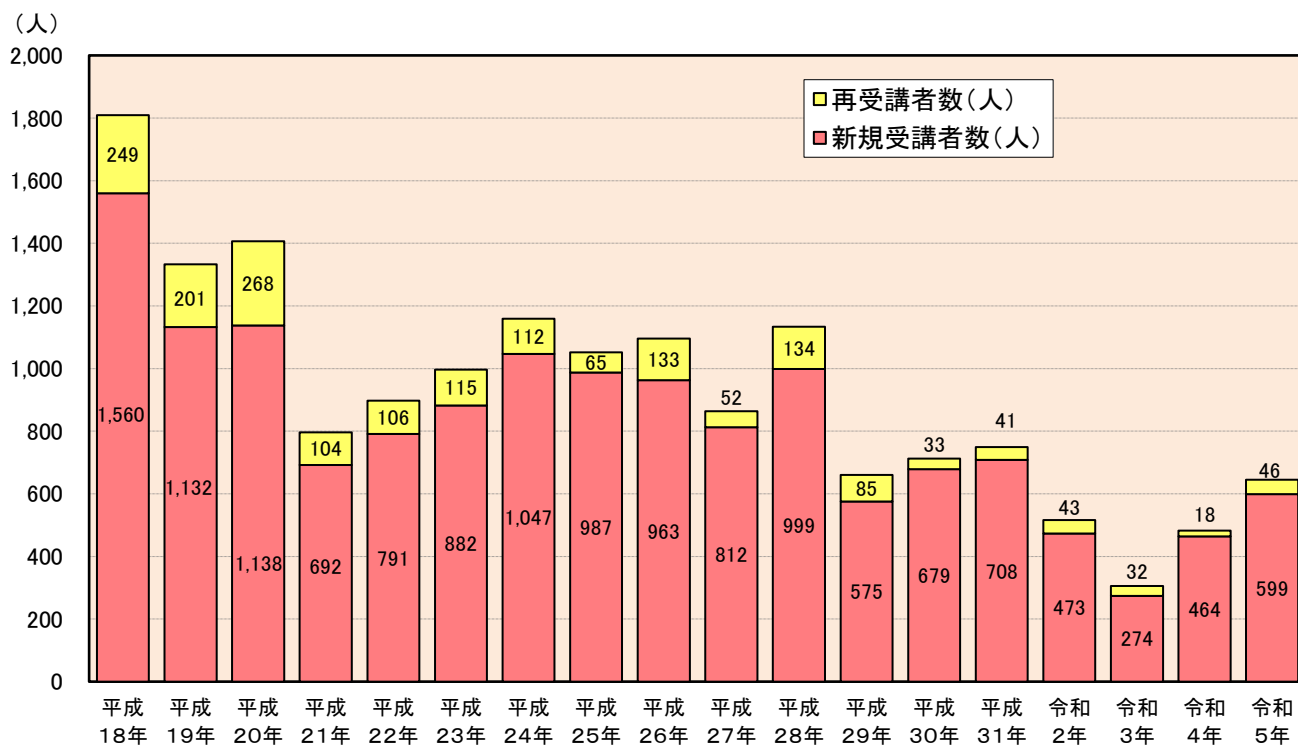
12 過去5年間の出動状況・搬送人員状況



(単位:件・人)

事故種別	年	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
	区分					
急病	出動件数	2,438	2,207	2,368	2,815	2,923
	搬送人員	2,261	2,009	2,202	2,526	2,597
交通事故	出動件数	299	258	251	260	268
	搬送人員	303	250	247	253	257
一般負傷	出動件数	666	652	624	653	700
	搬送人員	618	613	582	575	649
転院搬送	出動件数	439	358	328	342	367
	搬送人員	435	357	324	341	364
上記以外	出動件数	189	168	152	170	194
	搬送人員	150	131	120	133	148
合計	出動件数	4,031	3,643	3,723	4,240	4,452
	搬送人員	3,767	3,360	3,475	3,828	4,015

13 応急手当の普及啓発活動状況



年 別	救 命 講 習			
	講習回数(回)	新規受講者数(人)	再受講者数(人)	合 計(人)
平成18年	83	1,560	249	1,809
平成19年	70	1,132	201	1,333
平成20年	59	1,138	268	1,406
平成21年	33	692	104	796
平成22年	41	791	106	897
平成23年	45	882	115	997
平成24年	42	1,047	112	1,159
平成25年	39	987	65	1,052
平成26年	42	963	133	1,096
平成27年	38	812	52	864
平成28年	41	999	134	1,133
平成29年	26	575	85	660
平成30年	28	679	33	712
平成31年	32	708	41	749
令和2年	26	473	43	516
令和3年	15	274	32	306
令和4年	28	464	18	482
令和5年	32	599	46	645
合 計	720	14,775	1,837	16,612

14 救命スタッフのいる事業所認定制度について

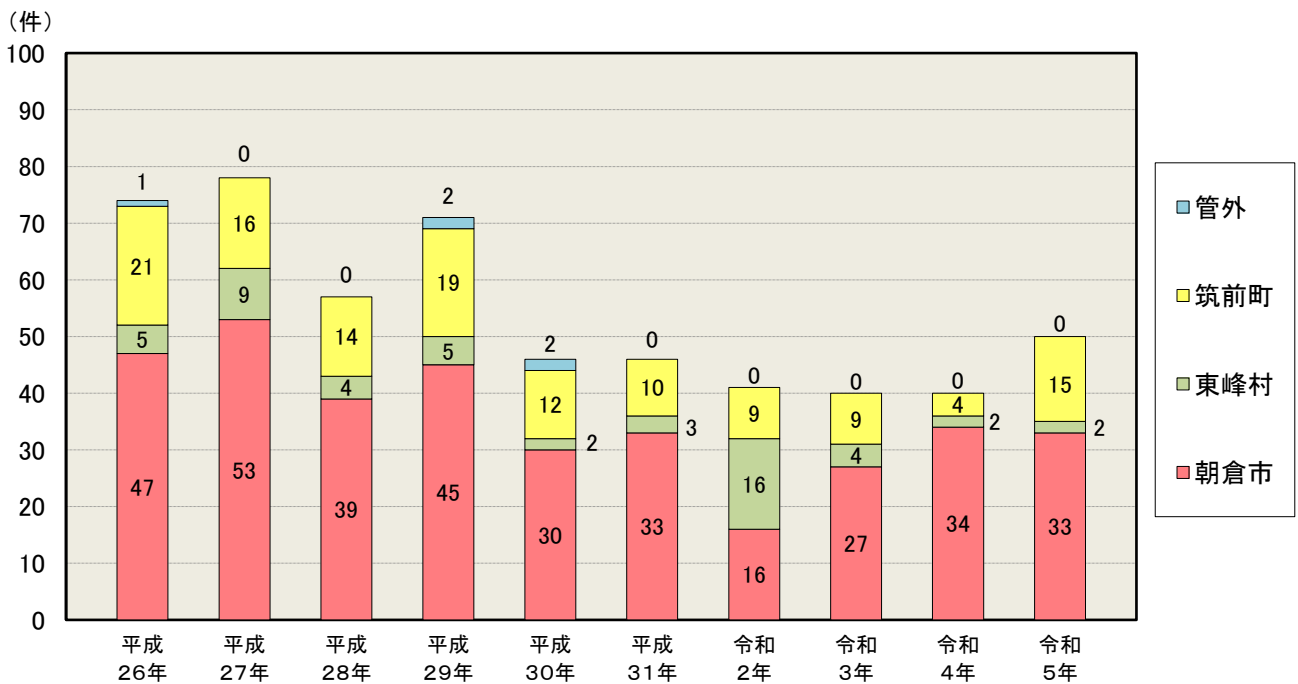
消防本部では、応急手当の普及啓発活動を推進するため、積極的に救命講習を開催しています。一人でも多くの救命を行うことを目的とし、平成16年4月1日から救命講習を受講した事業所を「救命スタッフのいる事業所」として認定する制度を実施しています。

救命スタッフのいる事業所認定状況

朝倉市	東峰村	筑前町	合計
75	12	16	103

平成16年から令和5年までに103事業所が認定を受けられています。

15 ドクターヘリ要請一覧表



(単位:件)

市町村	年別	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	合計
朝倉市		47	53	39	45	30	33	16	27	34	33	357
東峰村		5	9	4	5	2	3	16	4	2	2	52
筑前町		21	16	14	19	12	10	9	9	4	15	129
管外		1			2	2						5
合計		74	78	57	71	46	46	41	40	40	50	543

(単位:人)

搬送人員	55	65	48	62	41	40	37	36	35	45	464
------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

※ 平成14年2月1日運航開始

16 ドクターカー要請一覧表

令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
0件	0件	0件	0件

※ 平成23年8月22日運用開始

救 助 編

救助活動の定義

救助活動とは、救助事故にあたり、消防機関が要救護者の危険を排除するために、人力、機械力、器具等を用いて安全な場所に救出するための活動（救急隊が搬送に先立ち、救助活動を行った場合を含む。）をいう。

救助事故種別

火 災	火災現場において直接火災に起因して生じた事故をいう。
交 通 事 故	すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故若しくは歩行者が交通機関に接触したことなどによる事故をいう。
水 難 事 故	水泳中の溺者又は水中転落等による事故をいう。
風 水 害 等 自然災害事故	暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波、噴火、雪崩、地すべりその他の異常な自然現象に起因する災害による事故をいう。
機 械 に よ る 事 故	エレベーター、プレス機械、ベルトコンベアその他の建設、工作機械等による事故をいう。
建 物 等 に よ る 事 故	建物、門、柵、塀等の建物に付帯する施設又はこれらに類する工作物の倒壊による事故、建物等内に閉じ込められる事故、建物等に挟まれる事故等をいう。
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	一酸化炭素中毒その他のガス中毒事故、酸素欠乏による事故等をいう。
破 裂 事 故	火災以外のボイラー、ボンベ等の物理的破裂による事故をいう。
そ の 他 の 事 故	上記に掲げる事故以外の事故等で、消防機関による救助を必要としたものをいう。なお、出動した誤報・いたずらであった場合は、これに含める。

救 助 編 の 総 括

1 出動件数

令和5年中の出動件数は72件で、前年より6件の増加となり、事故種別ごとに見ると、火災建物2件（2.8%）、交通事故28件（38.9%）、風水害等自然災害事故1件（1.4%）、機械による事故3件（4.1%）、建物等による事故11件（15.3%）、ガス及び酸欠事故1件（1.4%）、その他の事故26件（36.1%）となり、交通事故とその他の事故で救助出動の約8割を占めています。

2 救助出動・活動状況

1年間に隊員延べ801人、車両267台が出動しています。72件の出動件数の内42件（58.3%）の救助活動を実施し、42人を救助しました。

3 高速自動車道路の救助出動状況

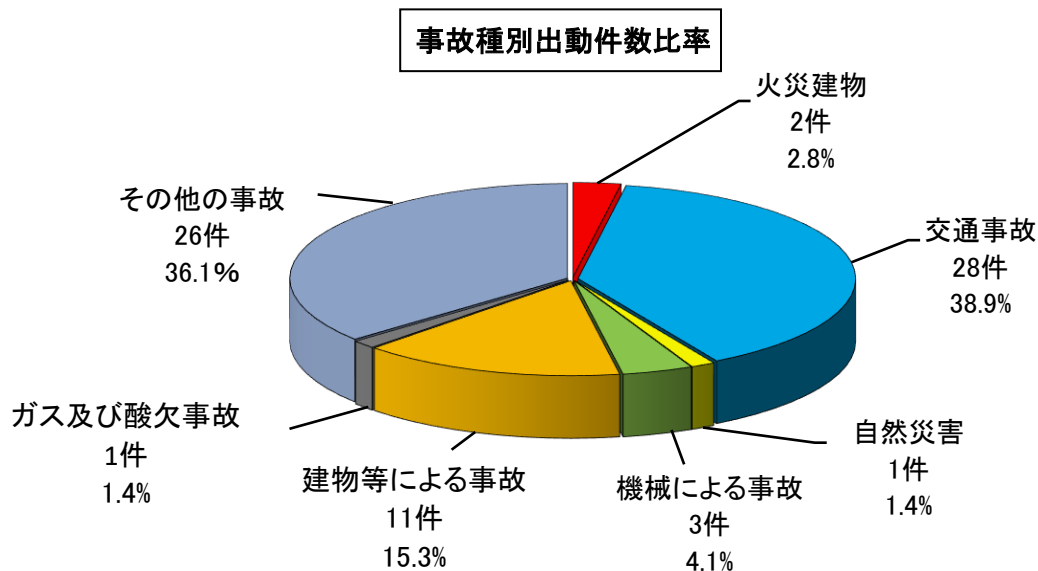
大分自動車道への出動件数は管外2件で、管内出動はありませんでした。

1 救助の概要

項目		単位	令和5年	令和4年	比較(△減)	
出動件数		件	72	66	6	
活動件数		件	42	45	△ 3	
出動 件 数 の 内 訳	火災	建物	2	1	1	
		建物以外				
	交通事故		件	28	26	2
	水難事故		件		1	△ 1
	風水害等自然災害事故		件	1		1
	機械による事故		件	3		3
	建物等による事故		件	11	11	
	ガス及び酸欠事故		件	1	1	
	破裂事故		件			
	その他の事故		件	26	26	
出動人員		人	801	707	94	
出動車両		台	267	239	28	
救助人員		人	42	47	△ 5	
一ヶ月平均出動件数		件	6.0	5.5	0.5	
発生率		件	8.7	7.9	0.8	
管内人口		人	82,837	83,032	△ 195	

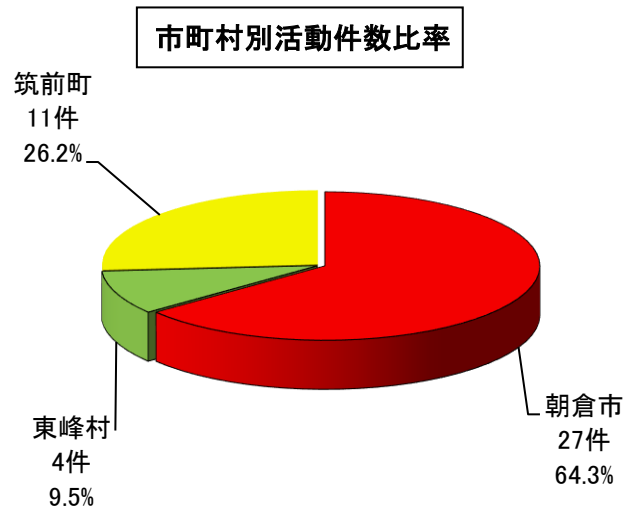
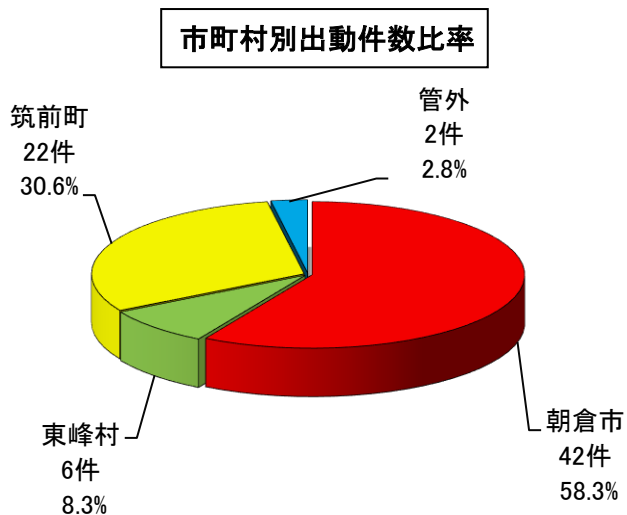
備考 発生率とは、人口1万人当たりの発生件数です。(人口は各年12月31日現在の住民基本台帳によるものです。)

2 事故種別・市町村別出動状況

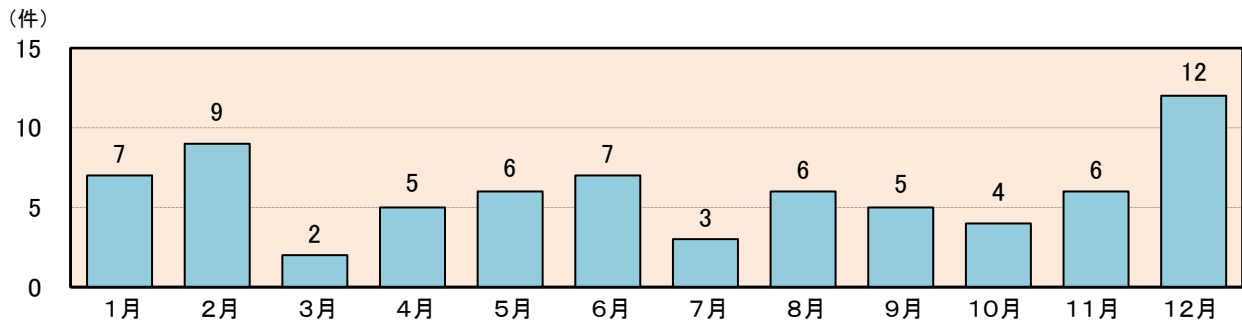


(単位:件)

市町村	出動件数	活動件数	出動件数の内訳										
			火災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害事故	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	
			建物	建物以外									
朝倉市	42	27	2		18			2	7				13
東峰村	6	4					1	1	1				3
筑前町	22	11			8				3	1			10
管外	2				2								
合計	72	42	2		28		1	3	11	1			26



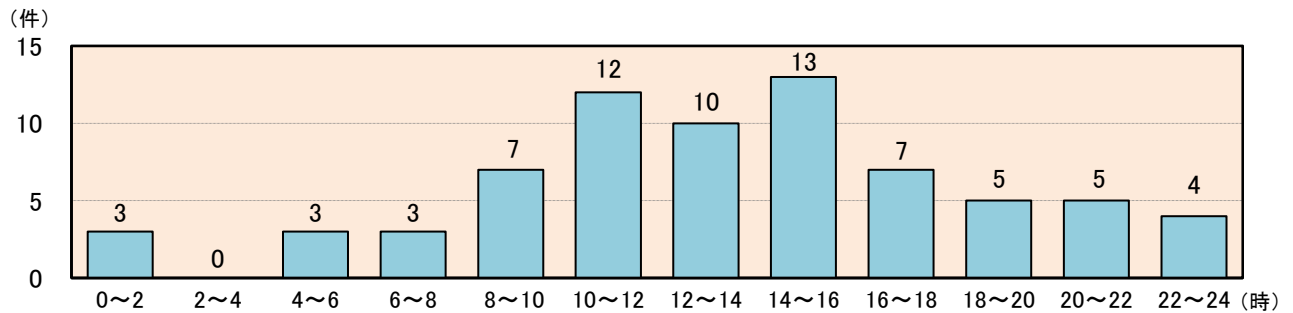
3 月別出動状況



(単位: 件)

種別 月別	火 災		交 通	水 難	自然災害	機 械	建 物	ガス酸欠	破 裂	その他	合 計
	建 物	建物以外									
1月			1				2			4	7
2月			4				2			3	9
3月			1				1				2
4月	1		3				1				5
5月			1			1				4	6
6月			2				1	1		3	7
7月			1		1					1	3
8月			3				1			2	6
9月			2							3	5
10月										4	4
11月	1		4			1					6
12月			6			1	3			2	12
合 計	2		28		1	3	11	1		26	72

4 時間別出動状況

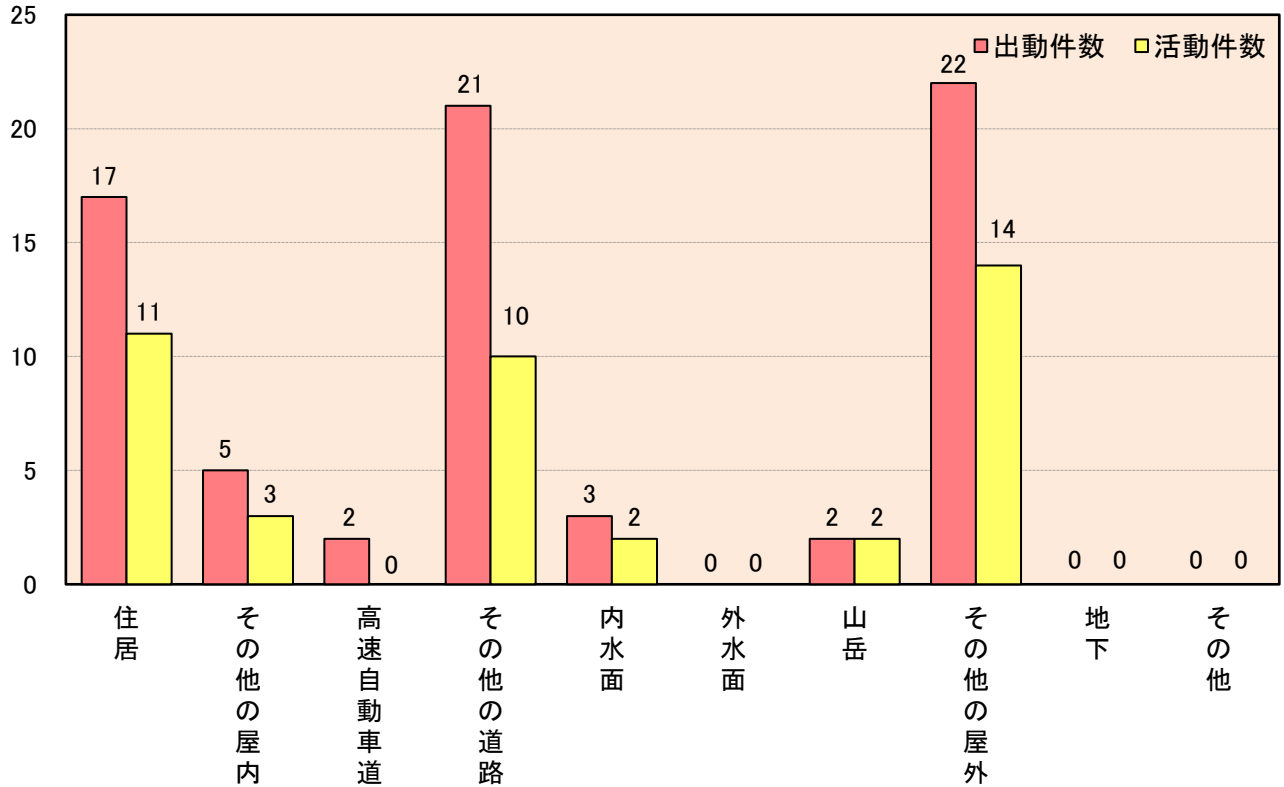


(単位: 件)

種別 時間別	火 災		交 通	水 難	自然災害	機 械	建 物	ガス酸欠	破 裂	その他	合 計
	建 物	建物以外									
0~2							1			2	3
2~4											
4~6			2							1	3
6~8			1							2	3
8~10			5							2	7
10~12	1		3				3	1		4	12
12~14			5				3			2	10
14~16			2		1	2	2			6	13
16~18			3							4	7
18~20			3			1				1	5
20~22	1		2				2				5
22~24			2							2	4
合 計	2		28		1	3	11	1		26	72

5 事故種別・発生場所別出動・活動件数

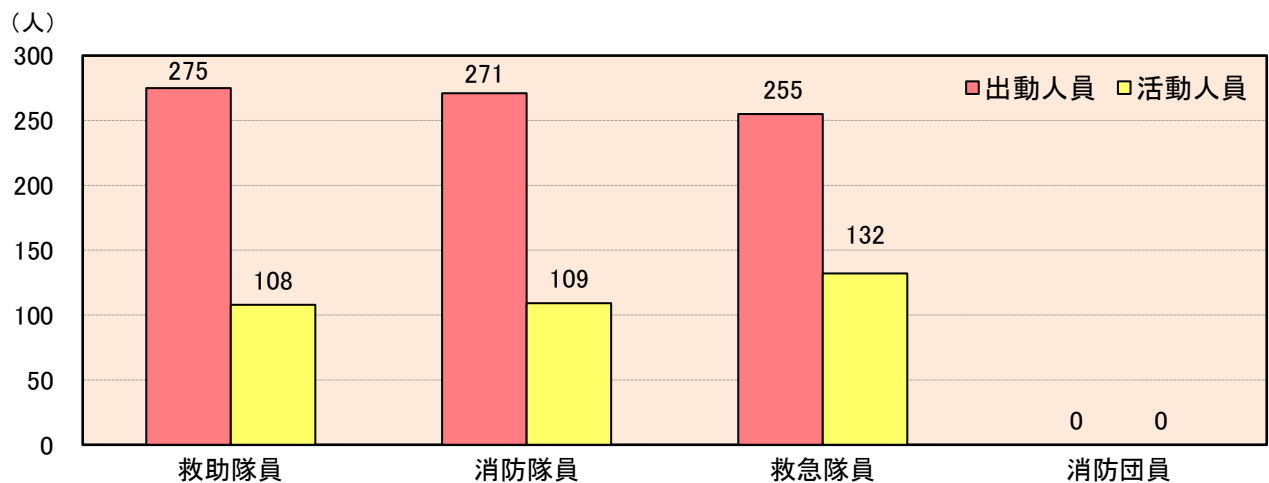
(件)



(単位:件)

事故種別 発生場所		区分	火 災		交通	水難	自然 災害	機械	建物	ガス 酸欠	破裂	その他	合計	
			建物	建物 以外										
屋 内	住 居	出動	2						10			5	17	
		活動	2						9				11	
	その他の屋内	出動						1	1	1		2	5	
		活動							1	1		1	3	
屋 外	道 路	高速自動車道			2								2	
		その他の道路			19							2	21	
	水 面	内 水 面	出動										3	3
			活動										2	2
		外 水 面	出動											
			活動											
外	山 岳	出動										2	2	
		活動										2	2	
	その他の屋外	出動			7		1	2				12	22	
		活動			4							10	14	
そ の 他	地 下	出動												
		活動												
	そ の 他	出動												
		活動												
合 計		出動	2		28		1	3	11	1		26	72	
		活動	2		12				10	1		17	42	

6 事故種別出動人員・活動人員状況



(単位:人)

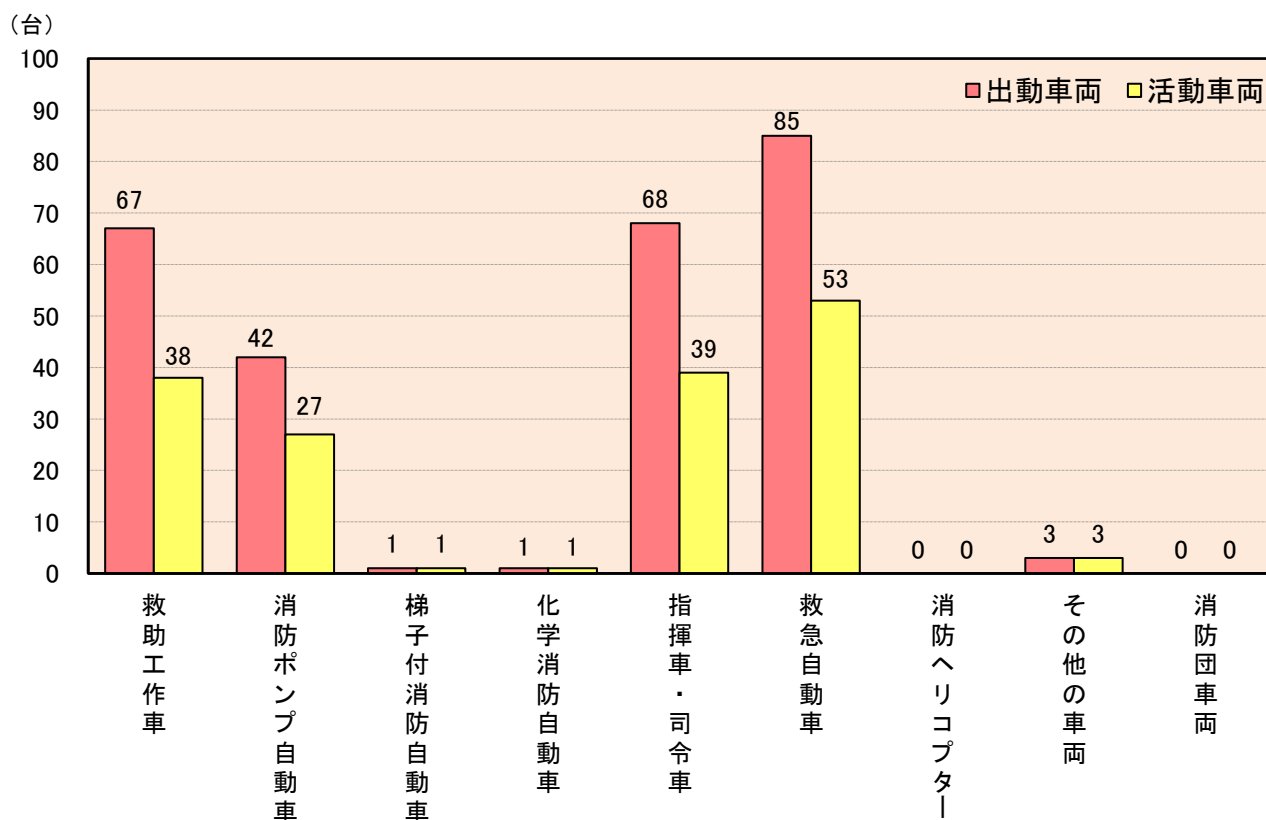
区分	事故種別	火災		交通	水難	自然災害	機械	建物	ガス酸欠	破裂	その他	合計
		建物	建物以外									
出動人員	救助隊員	8		112			12	40	4		99	275
	消防隊員	28		98		2	13	32	5		93	271
	救急隊員	6		108			9	33	12		87	255
	消防団員											
	合計	42		318		2	34	105	21		279	801
活動人員	救助隊員	8		36				24	4		36	108
	消防隊員	14		32				16	5		42	109
	救急隊員	3		42				30	12		45	132
	消防団員											
	合計	25		110				70	21		123	349

7 事故種別・発生場所別救助人員状況

(単位:人)

発生場所	事故種別	火災		交通	水難	自然災害	機械	建物	ガス酸欠	破裂	その他	合計
		建物	建物以外									
屋内	住居	1						8				9
	その他の屋内							1			1	2
屋外	道路											
	その他の道路			10							2	12
水面	内水面										2	2
	外水面											
その他	山岳										2	2
	その他の屋外			5							10	15
その他	地下											
	その他											
合計		1		15				9			17	42

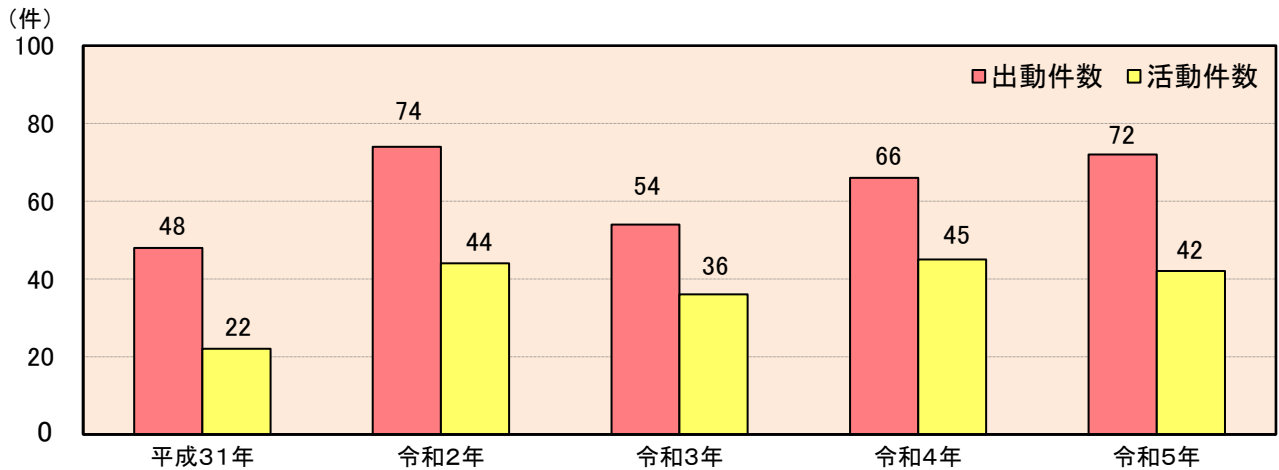
8 事故種別出動車両・活動車両台数



(単位:台)

事故種別 車両別	区分	火 災		交通	水難	自然 災害	機械	建物	ガス 酸欠	破裂	その他	合計
		建物	建物 以外									
救 助 工 作 車	出動			28			3	10	1		25	67
	活動			12				9	1		16	38
消防ポンプ自動車	出動	6		14			2	5	1		14	42
	活動	6		7				4	1		9	27
梯子付消防自動車	出動	1										1
	活動	1										1
化学消防自動車	出動	1										1
	活動	1										1
指揮車・司令車	出動	2		28		1	3	9	1		24	68
	活動	2		12				9	1		15	39
救 急 自 動 車	出動	2		36			3	11	4		29	85
	活動	2		17				10	4		20	53
消防ヘリコプター	出動											
	活動											
その他の車両	出動	1									2	3
	活動	1									2	3
消防団車両	出動											
	活動											
合 計	出動	13		106		1	11	35	7		94	267
	活動	13		48				32	7		62	162

9 過去5年間の出動・活動状況



出動件数

(単位:件)

事故種別		年別	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
火災	建物					1	2
	建物以外						
交通事故			17	22	22	26	28
水難事故			3	1		1	
風水害等自然災害事故			1	7			1
機械による事故			6	6	3		3
建物等による事故			6	14	10	11	11
ガス及び酸欠事故					1	1	1
破裂事故							
その他の事故			15	24	18	26	26
合計			48	74	54	66	72

活動件数

(単位:件)

事故種別		年別	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
火災	建物					1	2
	建物以外						
交通事故			10	10	13	18	12
水難事故			2	1		1	
風水害等自然災害事故				3			
機械による事故			2	3	1		
建物等による事故			2	8	7	8	10
ガス及び酸欠事故					1	1	1
破裂事故							
その他の事故			6	19	14	16	17
合計			22	44	36	45	42